

7 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和元年7月4日(木)
- 2 開 催 場 所 新館8階 教育委員室
- 3 出席した委員 小南教育長、吉田委員、播委員、坂元委員、廣岡委員
- 4 出席した職員 高井教育総務部長、山本教育指導部長、
吉田教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
神吉教育指導部学校教育担当参事、
山野教育総務課長、岸田学務課長、
福島社会教育・スポーツ振興課長、
境学校教育課長、今津青少年育成課長、
加藤教育研究所長、藤崎教育総務課副課長、
岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 1人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後2時00分
 - 会議録署名委員指名のこと
播委員に決定
 - 6月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承 認
 - 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定

(専決報告)

1 加古川市少年補導委員の解嘱及び委嘱について

(教育指導部参事から説明)

承認

委員：解嘱する者の年齢及び辞任理由、委嘱する者の年齢を教えてください。

事務局：解嘱する者は、50歳代で健康上の理由での辞任である。新たに委嘱する者は、70歳代である。

また、6月定例教育委員会で質問いただいた少年補導に関わる人員については、教育委員会が委嘱する少年補導委員、公益財団法人兵庫県防犯協会連合会長が委嘱する少年補導員、兵庫県警察本部生活安全部長が委嘱する少年補導職員がおり、それぞれ報酬や活動回数、活動内容等が異なる。

委員：町内会長が、少年補導委員と少年補導員を推薦することもあると考えられるため、教育委員会としてそれぞれの活動内容等を把握し、子どもたちの安全安心を図っていくとともに、町内会が円滑に人選できるよう制度の違いについて情報提供に努めてもらいたい。

(協議事項)

1 学校運営協議会の設置について

(教育指導部参事から説明)

原案可決

委員：学校運営協議会設置の流れについて、改めて確認しておきたい。

事務局：今回の教育委員会にて、学校運営協議会設置について協議をいただき、次回以降の教育委員会で、委員の委嘱について別途協議をいただくことになる。なお、設置後は教育委員会としても積極的に運営について支援していきたいと考えている。

委員：平岡小学校は、平岡中学校又は平岡南中学校へ進学するという校区の課題があり、例えば志方地区のようにユニット単位で設置している学校運営協議会であれば協議することもできるが、平岡小学校が学校単位で設置することに関して、教育委員会としてはどのように考えているのか。

事務局：校区の課題については、昨年度開催された地域協働推進部会で、学校運営協議会にて継続審議していくことを確認している。しかし、校区の問題は、平岡小学校だけの課題ではないため、教育委員会で取りまとめていく必要があると考えている。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

8月1日（木）午後1時30分から開催することに決定

○ 教育長諸報告

(1) ホストタウンにおけるみんなのメダルプロジェクトについて

東京オリンピック・パラリンピックのメダル作成プロジェクトに当たり、浜の宮中学校が約300台の携帯電話を寄附したことにより、鈴木俊一担当大臣名でお礼の文書をいただいた。

○ 教育委員諸報告

[坂元委員から]

(1) 学校訪問について

6月18日（火）に訪問した加古川小学校では、児童が元気に歌う姿を見ることができた。若手教員が多いので、さらにスキルアップしてもらいたい。

(2) 兵庫県女性教育委員の会総会並びに研修会について

6月28日（金）に相生市で開催された。教育委員会に占める女性割合は、平成3年度と比較すると大幅に増加しており、女性委員の存在意義について多方面から意見交換を行った。

また、関西大学外国語学部の田尻教授から英語教育について講演があり、小学生のやる気を引き出し、英語学習を通じて様々な観点から物事を考えられるようにトレーニングをすることが、本市が推進していく協同的探究学習にもつながるものと感じた。また、他市町における英検への補助、ALTを活用した応用力の向上などの事例紹介があった。

[吉田委員から]

(1) 学校訪問について

6校訪問する中で、教員の協同的探究学習への理解が十分ではないと感じる場面が見受けられた。教員が指導案に沿って授業を進めるだけでなく、子どもたちの理解度によって授業の進め方を変えられるように指導力を向上させることが本質的な課題であると感じた。

事務局 : ご指摘のとおり、指導案どおりに授業を進めるのではなく、児童の様子等を観察し、臨機応変に授業を進めていくことが必要であり、教員に対してもそのように指導しているところである。

教育長 : 若手教員の研修制度について説明してもらいたい。

事務局：平成27年度から兵庫県において採用から3年目の教員を、また教育研究所において採用3年目から4年目の教員を対象に授業研修を実施している。採用3年目までの臨時講師についても、机間指導や板書方法について研修を実施している。

また、希望者に対して、夏休み期間中に教科別研修を実施している。

委員：教材研究や授業の構成等は研修を通じて指導することができるが、教員個別の資質に関わる部分については、指導に時間を要することもあり、なかなか難しいと感じている。

委員：教員には、協同的探究学習に取り組むなかで、児童生徒が日常的なことを喜びに変えられるような興味を持てる授業を実践してもらいたい。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 2020年度採用 加古川市職員の募集について

6月3日（月）から6月20日（木）まで、2020年度採用の加古川市職員募集を行った。採用予定人数は、幼児教育士9名程度、学芸員1名程度等となっている。

委員：学芸員はどこに配属されるのか。

事務局：文化財調査研究センターの配属になる。一昨年に退職した学芸員の補充を任期付職員で行っているが、業務増により正規職員の募集を行っている。

(2) 就学援助の申請受付について

就学援助の申請受付を6月3日（月）から28日（金）まで行った。

以上、2件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 社会教育委員会議の開催について

6月26日（水）に、第2回社会教育委員会議を開催した。

委員：資料内に「公共施設等総合管理計画に基づく再編計画について」とあるが、何か計画の変更があったのか。

事務局：計画を再確認するために行政経営課が説明したものであり、以前からの内容に変更はない。

(2) 第8回ENJOYチャレンジ及びかこがわイングリッシュ・デイキャンプについて

夏季休業中に第8回ENJOYチャレンジ及びかこがわイングリッシュ・デイキャンプを開催する。

(3) 令和元年度第71回加古川市中学校総合体育大会並びに第41回東播地区中学校総合体育大会、第63回兵庫県中学校総合体育大会について

6月28日(金)から29日(土)に、加古川市中学校総合体育大会が開催された。

(4) 令和元年度特別支援教育講演会開催について

8月2日(金)に、特別支援教育講演会として森山和泉(もりやまいずみ)さんを講師に迎え講演会を開催する。

以上、4件について報告

○ 閉 会 午後3時05分